

機械器具 13 聴診器
一般医療機器 機械式聴診器 13755000

ベーシックナーススコープ

【禁忌・禁止】

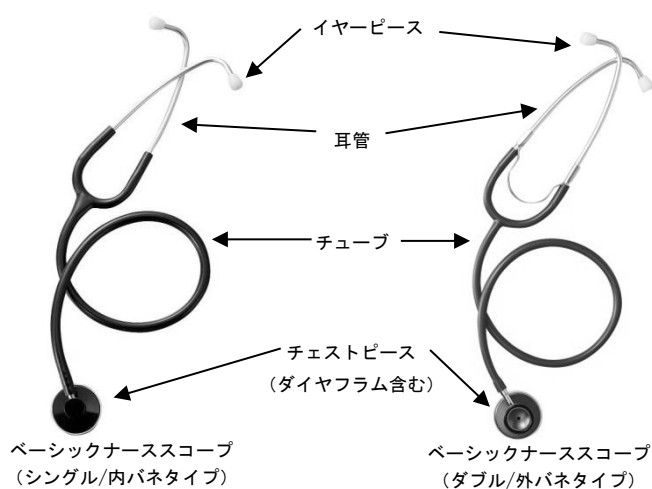
- ・ 分解・改造しないこと。[故障等の原因となる]
- ・ イヤーピースが耳管に装着されていない場合は使用しないこと。
[耳管の金属部分で耳に傷をつける恐れがあるため]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

本品は、チェストピース、耳管、チューブ、イヤーピース、ダイヤフラムから構成される。

2. 外観（代表例）



3. 原理

チェストピースから聴取された音は、チューブ、耳管、イヤーピースを通り両耳に送られる。

4. 仕様

各部	原材料
チェストピース	アルミニウム
耳管	アルミニウム
チューブ	※PVC
イヤーピース	PP
ダイヤフラム	PVC

(※可塑剤：クエン酸トリブチル)

【使用目的又は効果】

心臓及び肺の音を聴くために用いる機械式の聴取装置をいう。通常、リスニングヘッドに膜があり、この膜が分岐 Y 字型チューブによってイヤーオリーブ（ユーザの耳に挿入する）を備えたヘッドギアに接続されている。通常、以下の 2 つの形式がある：1. 臨床・病棟活動に用いる汎用聴診器。2. 心臓専門医が使用する強化聴診器。

【使用方法等】

- (1) 2. 外観を参考に、使用前にチューブに耳管及びチェストピースを取り付ける。
- (2) 耳管が解剖学的に正しい方向になるように、イヤーピースを両耳に装着する。
- (3) チェストピースを聴きたい面にあて、静かに生体音の聴取を行う。

【使用上の注意】

- ・ 本品を装着する際は両手で耳管を持ち、外耳を傷つけないようゆっくりと装着すること。
- ・ チェストピース（ダイヤフラム面）を叩かないこと。[ダイヤフラムを傷めたり、本品を装着している場合耳に障害をきたす可能性があるため]
- ・ 本品を振り回さないこと。[物的損傷及び人に傷害を加えたりする可能性があるため]
- ・ 耳管、チューブ、チェストピースの中に異物が入らないよう留意すること。
- ・ 万一耳管バネが折れた場合、聴診上の不都合が生じたり、人体に傷害を加える可能性がある。
- ・ 材質などに過敏症のある患者には使用しないこと。
- ・ 創傷部位にチェストピースをあてないこと。
- ・ 浸漬・滅菌はしないこと。
- ・ 溶剤やオイルは使用しないこと。
- ・ イヤーピースを両耳にはめるとき、耳管を過度に開かないこと。
[板バネ部分が折れることがある]
- ・ ダイヤフラム、リング、イヤーピース等に傷がある場合は使用しないこと。[皮膚を傷つける可能性がある]

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 極度の高温・低温は避けて保管すること。
- (2) チューブを過度に折り曲げた状態で保管しないこと。[繰り返すとチューブに亀裂が入ることがある]

【保守・点検に係る事項】

- ・ 汚れが乾燥し落ちにくくなるため、本品が汚れたときは、直ちに柔らかい布で乾拭きすること。
- ・ 汚れがひどい場合は、アルコールやうすめの石鹸水で湿らせた布で汚れを落とした後、乾拭きすること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
アズワン株式会社
TEL：0120-711-875
受付時間：平日 9：00～17：30（土日祝・弊社休業日は除く）

製造業者
Ningbo Jiangbei Tenso Medical Instruments Co., Ltd
ニンボ ジャンベイ テンソーメディカルインストゥルメンツ社
製造国名 中華人民共和国